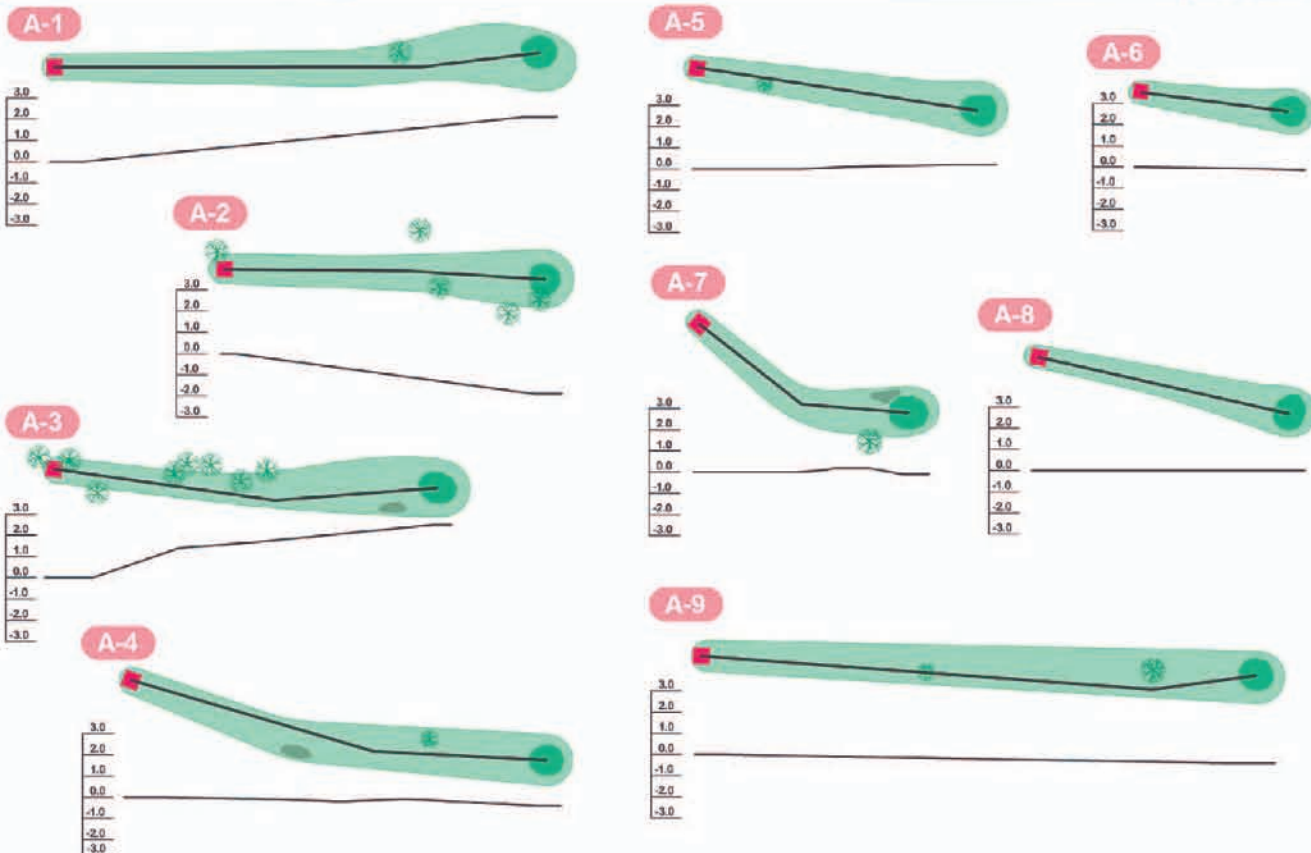


A【ブーゲンビリア】		
No.	m	Par
1	75	5
2	50	4
3	60	4
4	65	4
5	45	3
6	25	3
7	35	3
8	40	3
9	85	4
Total	480	33

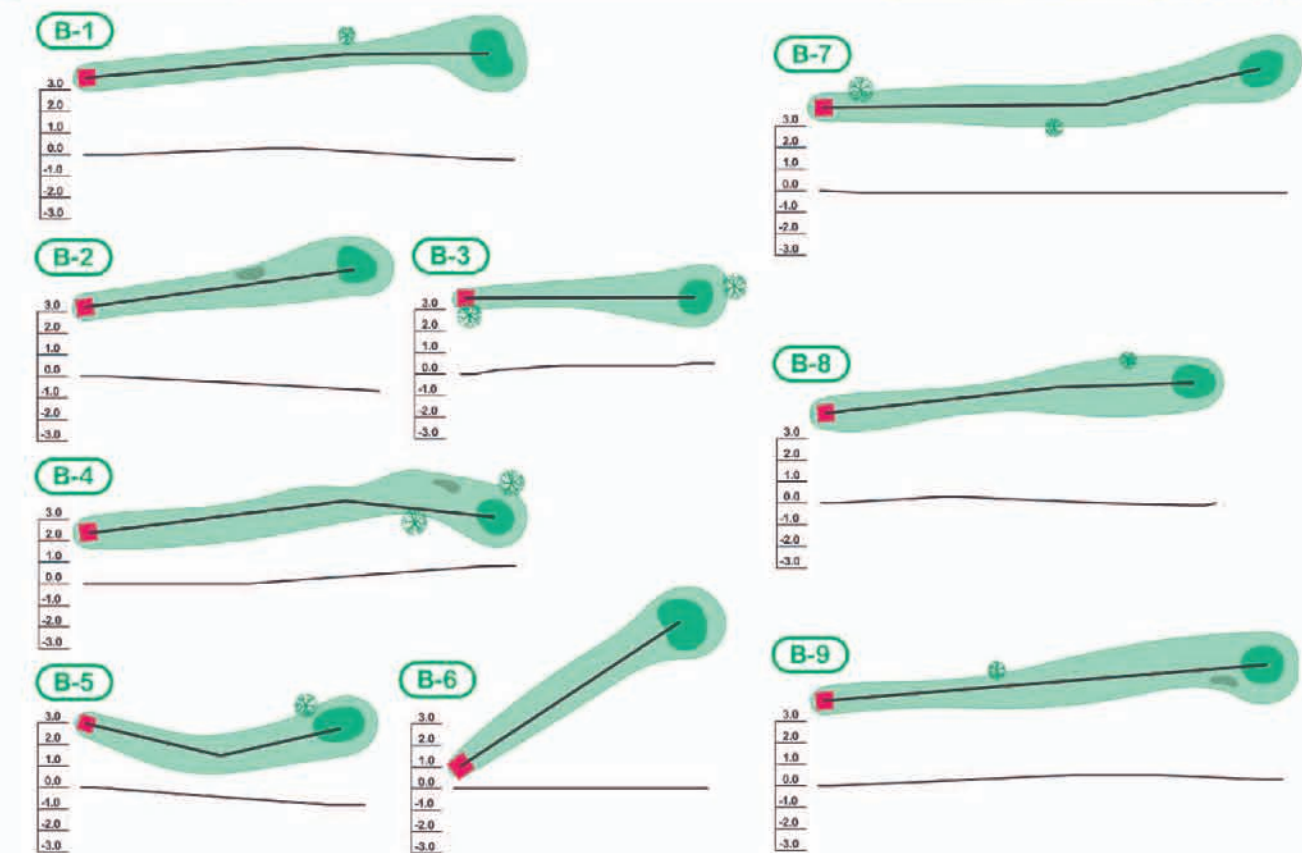
B【さくら】		
No.	m	Par
1	60	4
2	40	3
3	35	3
4	60	4
5	40	3
6	35	3
7	65	4
8	55	4
9	65	5
Total	455	33

A【ブーゲンビリア】



- A-1** 上りのロングホール。フェアウェイ左手のフェニックスを避けて、正確なショットを。
- A-2** 下りを利用してOBゾーンをうまく抜ける。グリーンは左に傾斜、意外と手ごわいかも。
- A-3** フェアウェイは狭く、傾斜もかなりきつい。思った以上にランが出ません。
- A-4** グリーン前の木を目印に、隣のホールにも気をつけて、慎重にショット。
- A-5** ピンめがけて、一直線。
- A-6** フェアウェイの真ん中には、大きな丘が。ワンオンには、それなりのテクニックが必要。
- A-7** フェアウェイの傾斜をうまく利用して、グリーンを右を狙うのがセオリー。
- A-8** フラットなコース。OBゾーンの間を抜いて、確実にワンオンを。
- A-9** 最も長いミドルホール。グリーン手前の木をめがけてショット。アプローチも気を抜かずに。

B【さくら】



- B-1** OBゾーンの右を狙ってしっかりショット。グリーン起伏にも要注意。
- B-2** 左のバンカーは長い奥行きを持つ。バンカーとOBゾーンの間を抜いたら、ナイスショット。
- B-3** 起伏のあるグリーン。最後まで気を抜かないで。
- B-4** フェアウェイは複雑に傾斜。刻んでいくのがベター。グリーン奥はOBだから、力加減に注意して。
- B-5** あおパゴ屈指の難ホール。きつめの傾斜を利用して、あなたは、どこまでグリーンに近づける。
- B-6** 狭いOBゾーンの間を、まっすぐに通して、ワンオン狙い。
- B-7** フラットで広いフェアウェイ。グリーンは起伏が大きいので、行ったり来たりに気をつけて。
- B-8** グリーンまでは緩やかな下り。OBゾーンの隣にある岩にヒットしないように。
- B-9** 緩やかな上りのロングホール。うまくグリーンまで寄せれば、十分イーグルチャンスあり。

コースレイアウト

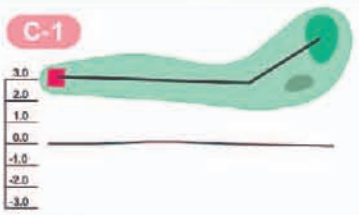
4コース 36ホール



C【ハイビスカス】		
No.	m	Par
1	40	3
2	45	4
3	45	4
4	40	3
5	45	4
6	45	4
7	100	5
8	30	3
9	35	3
Total	425	33

D【ブルメリア】		
No.	m	Par
1	55	4
2	40	3
3	40	4
4	45	4
5	50	4
6	45	4
7	30	3
8	25	3
9	40	4
Total	370	33

C【ハイビスカス】



C-1 緩やかな左ドッグレッグ。うまくバンカーを避ければ、ワンオンも狙える。左のOBゾーンにも要注意。



C-2 最もテクニックを要するホール。ワシントンニアバームが並び、両側にはOBゾーン。あなたなら、どう攻める。



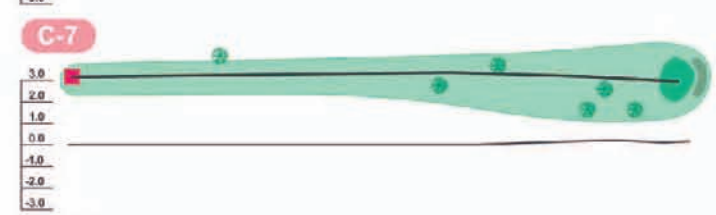
C-3 狭いピロウの間を正確にショット。フェアウェイの起伏もあるので、コース取りは慎重に。



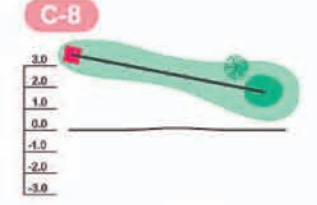
C-4 グリーン前のバンカーには注意が必要。グリーンへの進入は、バンカーを避けて、正確なショットを。



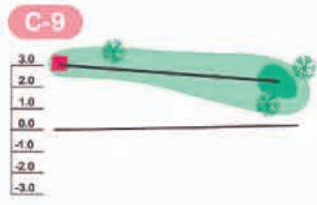
C-5 角度のある左ドッグレッグ。見た目以上にきつい上り。無理せず、刻んでいくのが正攻法。



C-7 最長のロングホール。広いフェアウェイを、気持ちのいいショットで。



C-8 ワンオン狙い。ただし、フェアウェイの起伏は、正確によんでください。

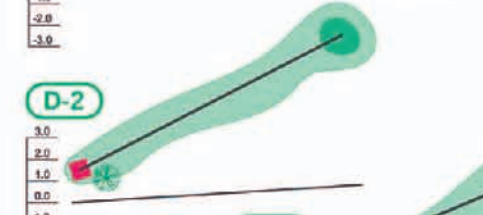


C-9 ここもワンオン狙い。ただし、グリーンにのせるには、絶妙の力加減が求められます。

D【ブルメリア】



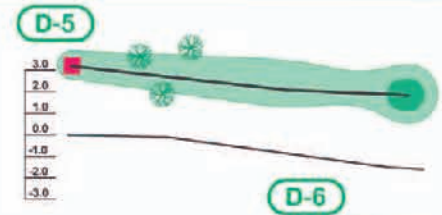
D-1 フェアウェイは広く、緩やかで長い上り。右よりに攻めれば、ワンオンのチャンスあり。



D-2 グリーンは砲台状。ワンオンできれば、かなりの実力。



D-3 下りの右ドッグレッグ。フェアウェイの起伏をよみながら、OBゾーンの左を攻めてみては。



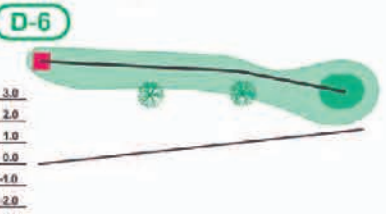
D-4 上りなので、思い切りも必要。グリーン手前のバンカーにつかまりやすいので慎重に。



D-5 下りを利用して、まっすぐにショット。お椀状のグリーンはこぼれやすい。



D-6 緩やかな上り。ワシントンニアバームの間を通して、ツーオン狙い。



D-7 グリーン手前には大きな起伏、左にはバンカー。さて、あなたはどうか攻める。



D-8 グリーン前には大きな起伏があり、力加減を間違えると、グリーン奥のバンカーへ。

D-9 左ドッグレッグ。起伏のあるホールで、グリーン前にはバンカーが。左から攻めるのが正攻法。